

申請者は記入不要（市区町村が記入します。）

記入例

第7号

被災者生活再建支援金支給申請書

※楷書で丁寧に記入してください。

申請日が必ず申請期限内であることを確認してください。

【同意事項】罹災証明書の被害程度が変更された場合、既に出されていた支給決定が取消又は変更されること

初めて申請する場合は「初回」に○、2回目以降の申請は「2回目以降」に○をし、支給通知書に記載の支給番号を記入してください。（不明な場合は記載不要）

申請日 令和 5年 3月 10日

の支給を申請します。

世帯主又は世帯主に準ずる人

申請者氏名 山田 花子

申請回数〔支給番号〕	
初回	12-345678

世帯主以外の方が申請する場合はその理由：
世帯主死亡のため（世帯主との関係：妻）

I 被災時の世帯の状況について記入して下さい。

① 世帯主の氏名

ふりがな	やまだ たろう	生年月日	11年 1月 1日	性別	男
氏名	山田 太郎				女

被災時点での世帯主の氏名を住民票のとおり記載（被災後に死亡、改姓、世帯分離があった場合は注意！）

申請者が世帯主と異なる場合は、その理由を、また同一世帯員以外が申請者となる場合、世帯主との関係を記載してください。

② 被災した住宅の住所

〒	123-4567
	東京都千代田区平河町〇-〇-〇 〇〇〇〇102号

住民票、罹災証明書等と合致していることを確認してください。

③ 世帯員の氏名（初めて申請される方は必ず記入してください。）

7人以上の場合は備考欄へ記入して下さい。

	ふりがな	生年月日	ふりがな	生年月日
1		大・昭 平・令 年 月 日		
2		大・昭 平・令 年 月 日		
3		大・昭 平・令 年 月 日		

・初回の場合は必ず記入
・2回目以降の申請は記入不要
被災家屋に被災時居住していた世帯員全員（世帯主を除く）の被災時点での氏名・生年月日を誤りがないように記入してください。
（被災後に死亡、改姓、世帯分離があった場合は注意！）

※世帯員とは、世帯主と住宅及び生計を1つにする世帯主

II 被災世帯の現在の住所等を記入して下さい。

□前回申請と同じ（前回申請と同じ場合は□に✓を記入し

現在の住所	□被災住所と同じ 〒234-5678 東京都千代田区麹町〇-〇-〇
電話番号	090 (1234) 5678

郵便物が受け取れる住所、日中連絡がとれる電話番号を記入してください。
加算支援金の申請で再建先と支給通知書の受取先が異なる場合は、再建先住所を記入してください。（その場合の通知書送付先は裏面備考欄へ記載）

III 世帯主の支援金の振込先口座を記入して下さい。

□前回申請と同じ（前回申請と同じ場合は□に✓を記入し

金融機関名	支店名等	種別	口座番号
みずほ銀行	本店営業部	普通	1234567
ゆうちょ銀行	記号		番号
口座名義（カナ）	ヤマ タ		ハ ナ コ

普通預金のみ対象です。貯蓄預金等ではないことを確認してください。通帳写しのとおり記載してください。

姓と名の間はスペースを空け、濁点は1文字として記入してください。

口座名義が世帯主と異なる場合はその理由を記入してください（前回と同じ名義であれば記入不要です）。

世帯主死亡のため

世帯主死亡がわかる住民票添付や世帯主の委任状（やむを得ない理由）がある場合は、被災時同一世帯員に限り世帯主以外の受取が可。被災時別世帯員受取は親族であっても×。

